

## シャーラー・セキュリティロック用ストラップピン シャーラー・セキュリティロック、ビッグスピー用ストラップピン 取付・取扱説明書

「シャーラー・セキュリティロック用ストラップピン」(以下、本製品)、もしくは「シャーラー・セキュリティロック、ビッグスピー用ストラップピン」(以下、本製品)をギターにお取り付けいただく前に、**必ず下記をご確認くださいませ様、お願い申し上げます。**

1. 本製品は、ギターにストラップを取り付けるためのものです。他の用途へのご使用は出来ません。
2. 本製品のギターへの取付ネジは、ギターに純正ストラップピンを取り付けている純正ネジを流用してください。これによりギターのネジ穴を壊すこと無く、本製品の取り付けが可能となります。  
純正ネジと同じ「ねじ呼び径」の別の木ネジを使用して取り付けることは避けてください。  
木ネジは、同じ「ねじ呼び径」であっても、一本一本のネジ山、および中心軸に差異が生じている場合があります。したがって、同じ「ねじ呼び径」であっても当初よりギターに取り付けられている純正ネジ以外の木ネジを使用して本製品を取り付けた場合、ギターのネジ山を壊す原因となる場合があります。  
ギターのネジ山を壊して本製品を取り付けた場合、ギターが落下する原因となる場合があります。
3. ネック側とボディ・エンド側の純正ストラップピンを取り付けている純正ネジの「ねじ呼び径」が同じ場合であっても、本製品の取り付けに使用する純正ネジは各々の側に使用されていたネジで行ってください。  
これは、上記 2.項に記しましたとおり、純正ネジ(木ネジ)は同じ「ねじ呼び径」であってもその寸法などに差異が生じている場合があるためです。このため、ネック側とボディ・エンド側の純正ネジを入れ替えて本製品の取り付けを行った場合、ギターのネジ山を壊す原因となる場合があります。  
ギターのネジ山を壊して本製品を取り付けた場合、ギターが落下する原因となる場合があります。
4. 純正ネジの取り外し、および取り付けに使用するドライバーは、必ず純正ネジのサイズに合致したものを使用してください。  
純正ネジとは異なったサイズのドライバーを使用した場合、純正ネジ頭をなめる原因となる場合があります。
5. **取り付け前に、以下のことを、必ず確認してください(参照、写真-1～3)。**



写真-1



写真-2

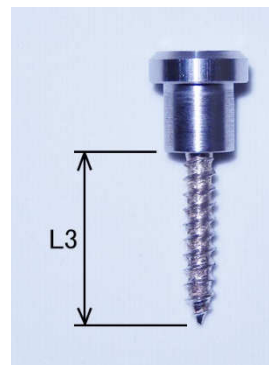


写真-3

写真-1 は、純正ストラップピンに純正ネジを差し込んだ写真となります。

写真-2 は、本製品(シャーラー・セキュリティロック用ストラップピン)に純正ネジを差し込んだ写真となります。

写真-3 は、本製品(シャーラー・セキュリティロック、ビッグスピー用ストラップピン)に純正ネジを差し込んだ写真となります。

純正ストラップピンに純正ネジを差し込み飛び出るネジ長さと同様に本製品に純正ネジを差し込んで飛び出るネジ長さが同じであることを確認してください。即ち、写真-1の「L1」と写真-2の「L2」、もしくは写真-3の「L3」の長さが同じであることを確認してください。

万が一、両方で飛び出るネジ長さが異なる場合は、本製品のギターへの取り付けは中止してください。

両方で飛び出るネジ長さが異なるにも関わらず本製品の取り付けを行った場合、ギターのネジ山が壊れ、ギター落下の原因となる場合があります。

6. 本製品をギターに取り付けられた後は、ご使用される前ごとに、必ず本製品の取付ネジが緩んでいないことを確認してください。

取付ネジが緩んでいる場合は、取付ネジの増し締めを行い、緩みの無い様にしてください。

取付ネジが緩んだ状態で使用された場合、本製品が外れ、ギター落下の原因となる場合があります。

7. 付属のフェルト・ワッシャーは、必要に応じてギターと本製品の間挟んで取り付けてください。

ただし、フェルト・ワッシャーを使用した場合、取り付けてからフェルト・ワッシャーが十分に潰れるまでの期間は取付ネジが緩み易くなります。

ご使用される前ごとに、必ず本製品の取付ネジが緩んでいないことを確認してください。

取付ネジが緩んでいる場合は、取付ネジの増し締めを行い、緩みの無い様にしてください。

取付ネジが緩んだ状態で使用された場合、本製品が外れ、ギター落下の原因となる場合があります。

以上.